

いま、新しい
公共を考える!



大阪市の「働くかたち」の近未来 ～若者、シニア、女性が活躍できる 都市づくりの条件は?～

共催:A'ワーク創造館

2018年3月17日(土)

14:00~17:00

A'ワーク創造館(大阪地域職業訓練センター)
大阪市浪速区木津川2-3-8
(<http://www.adashor.jp/>)

話題提供者

西岡 正次 氏(A'ワーク創造館 就労支援室長)
五石 敬路 氏(大阪市立大学創造都市研究科 准教授)
水内 俊雄 氏(大阪市立大学都市研究プラザ 教授)
労働組合関係者(予定)

参加費

500円(資料代)

定員

60名(要申込)

要申込

産業都市。働き、暮らし、次世代を育む大都市として発展してきた大阪市。

「大大阪」と言われた時代には、周辺都市だけでなく、中四国・北陸等からも多くの人材を集め、ともに働き、いきいきした都市生活をつくり出しました。

時代は変わり、産業や企業の変貌も著しく、「成長産業」を合言葉にとにかく起業家、ヒーローが注目されます。ちょっと待て、産業や経済を支えた「大大阪」の労働者・人材、力を発揮したい若者、シニア、女性を忘れては困ります。大阪の雇用施策や就労支援は、そうした人材の声に届いているのか? なぜ若者は東京に流れるのか? なぜ女性は思うような職業生活が実現できないのか? なぜシニアの働くチャンスは少ないのか?

一方、大阪の中小企業では、立派な技術やサービスを持っていても、人材が集まらない、離職が多いと悩んでいる。なんか、あかしいんじゃないか! 市民も企業も、役所もどう動いたらいいのか、わからんようになってるぞ?

大阪は横浜市のように大きくなった住宅都市とは異なり、多様な産業活動、働く場が広がり、そこに住まう・暮らしが共存するまち。大阪の住みよさは、他の都市とは違う。大阪市の「働くかたち」の近未来=それぞれの「働く・働き続ける」を実現する方法、政策を提案します。ご期待ください。

西岡 正次 氏



昔と違って、就労は個人々人の努力だけでは思うよういきません。では?

就労支援は、相談だけでは終わりません。それぞれの働く場につないで、思うような職業生活をつくってもらってほしい。例えば、役所・地域でそんなしくみ=総合区キャリア(職業生活支援)センターが問われています。豊中市職員を経て、A'ワーク創造館就労支援室長・生活困窮者自立支援全国ネットワーク理事として、全国でまちに合った働く場づくりと就労支援を応援している。

五石 敬路 氏



高度成長期から続く古い仕組みを転換すべきです!福祉と雇用の新たな可能性を探ります。

東京大学大学院経済学研究科博士課程単位取得退学。修士(経済学)。アジア開発銀行研究所、財東京市政調査会研究室長を経て現職。雑誌『ソーシャルアクション』編集長、貧困研究会副代表。単著『現代の貧困 ワーキングプア』、共著『生活困窮者支援で社会を変える』。最近では、生活困窮者支援を中心とした社会政策の国際比較に関心をもっている。

水内 俊雄 氏



福祉だけでなく、住宅・失業率など、大阪市の包容力を統計データなどから検証します。

大阪市立大学都市研究プラザ教授、大学院文学研究科教授を兼任、博士(文学)。現在「脱ホームレス支援から組み立てるセーフティネットの再編成」に重点的に取り組んでおり、「都市の地域史」に関わるアーカイブ整備にも関わっている。研究として、大阪発の都市論、都市構想を、編著『都市大阪の磁場』、『都市の包容力』などを通じて、発信している。

申込方法

- Web・FAXのどちらかでお申し込みください。
 - Webの方は<https://form.os7.biz/f/5a9dcf10/>よりお申込みください。
 - FAXの方は【第7回自治フォーラム申込】と記載の上、①氏名②連絡先(電話番号)をお伝えください。
- ※会場の都合もあり、事前申込にご協力ください。



連絡先

NPO法人いくの市民活動支援センター
住所: 大阪市生野区小路東1-16-27
電話: 06-6747-9643
FAX: 06-6563-1159【申込専用】
Mail: lg_forum.osaka@gmail.com